

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年01月11日

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大館市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,500	A	1,500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	大館市の下水道処理人口普及率を56.1%（H30当初）から57.5%（H31末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人） × 100	56%	%	58%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

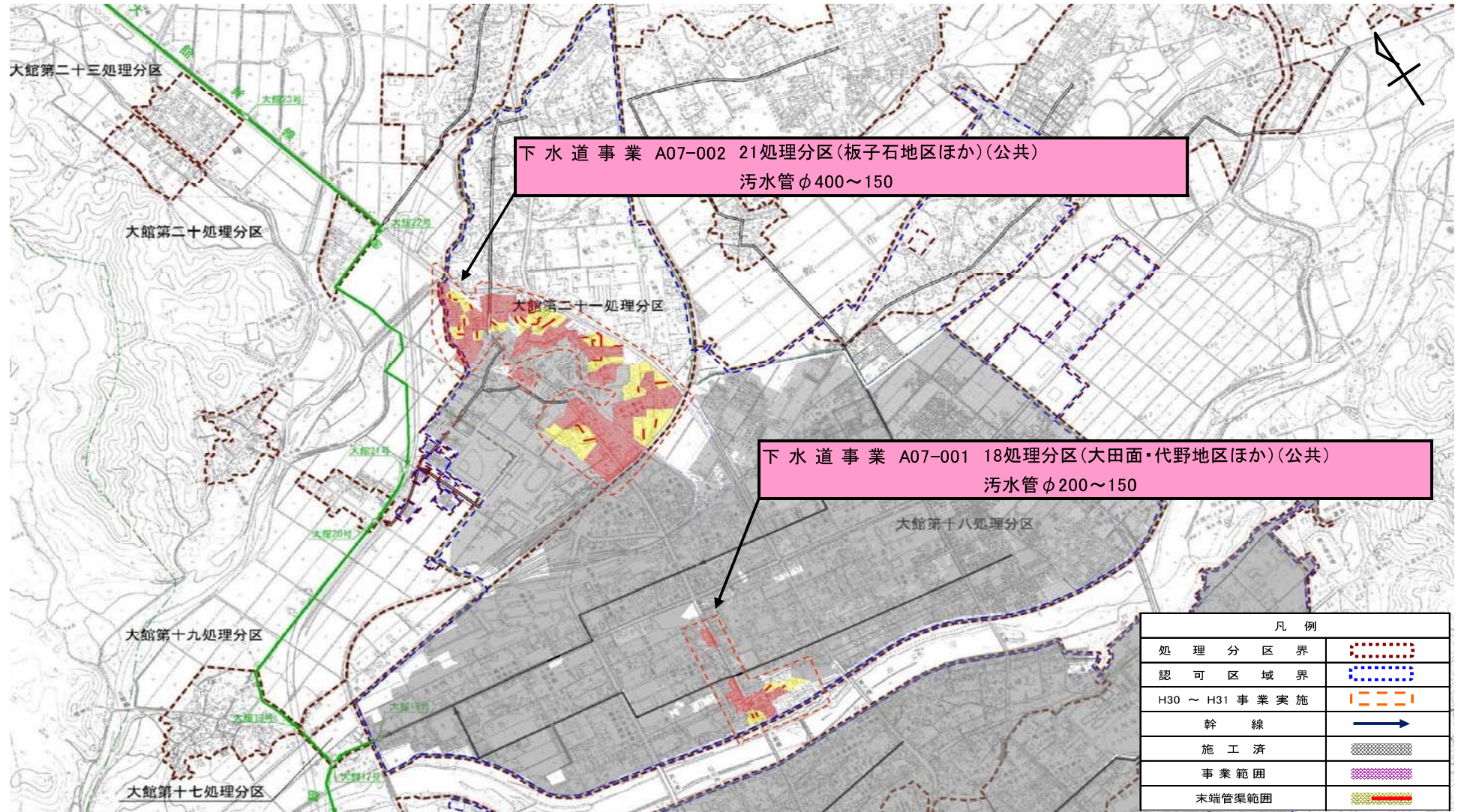
A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	H32	H33	H34					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠(汚水)	新設	18処理分区(大田面・代野地区ほか)(公共)	汚水管φ200~150、L=0.6km、A=3ha	大館市	■	■				61		—		
		地域種別: 過疎																			
A07-002	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠(汚水)	新設	21処理分区(板子石地区ほか)(公共)	汚水管φ400~150、L=3.4km、A=24ha	大館市	■	■				283		—			
	地域種別: 過疎																				
A07-003	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠(汚水)	新設	9処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか)(公共)	汚水管φ200~150、L=4.5km、A=40ha	大館市	■	■				367		—			
	地域種別: 過疎																				
A07-004	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠(汚水)	新設	施設計画の見直し	効率的事業計画策定	大館市	■					12		—			
	地域種別: 過疎																				
A07-005	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠(汚水)	新設	1処理分区(川口地区)(特環)	汚水管φ250~150、L=8.9km、A=42ha	大館市	■	■				744		—			
	地域種別: 過疎																				
A07-006	下水道	一般	大館市	直接	大館市	管渠(汚水)	新設	下水道広域化推進総合事業	測量・設計、L=1.3km	大館市		■				33		—			
	地域種別: 過疎																				
										小計						1,500					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域①）

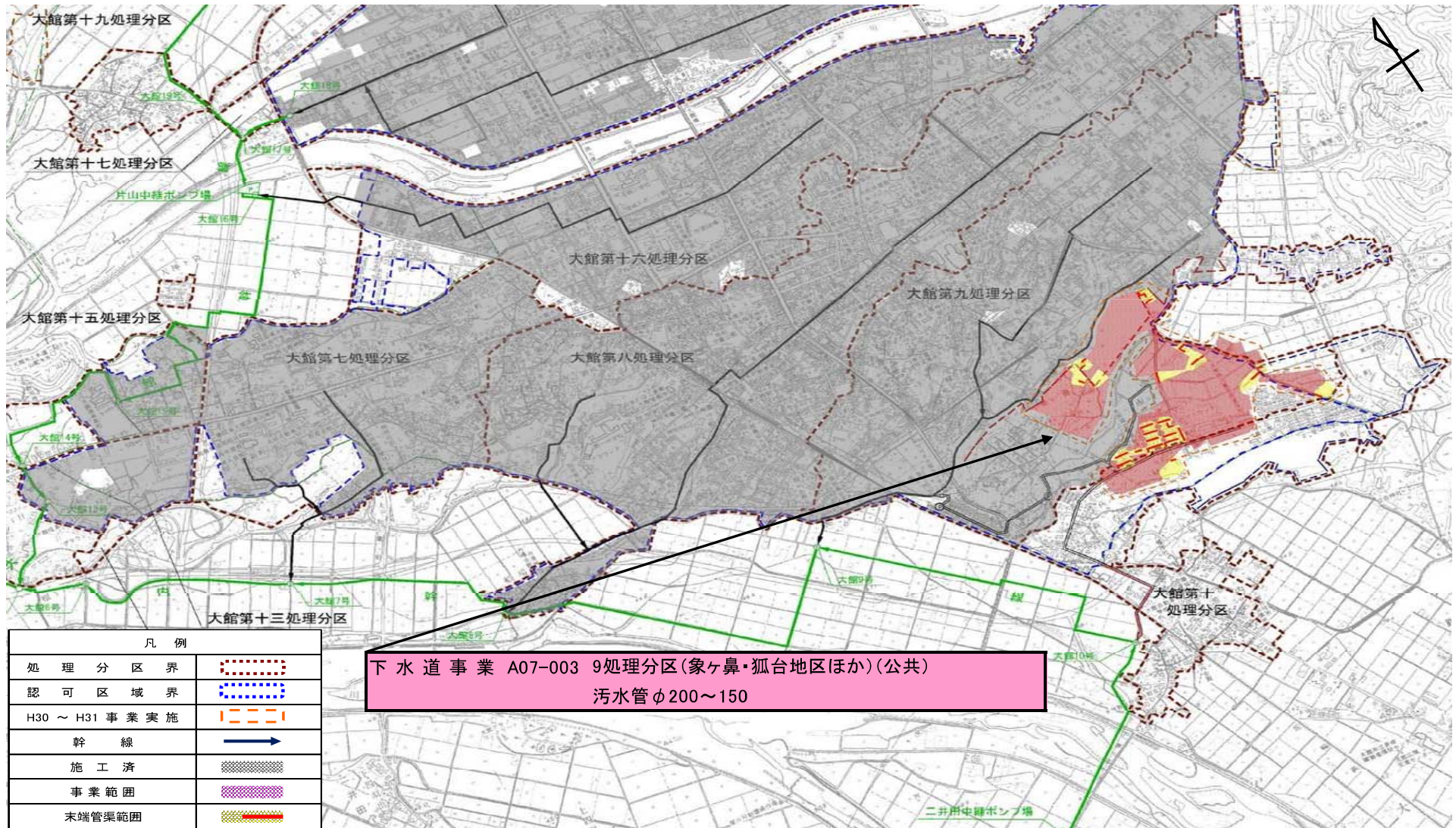


下水道事業 A07-002 21処理分区(板子石地区ほか)(公共)
污水管φ400～150

下水道事業 A07-001 18処理分区(大田面・代野地区ほか)(公共)
污水管φ200～150

凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H30～H31事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	
末端管渠範囲	

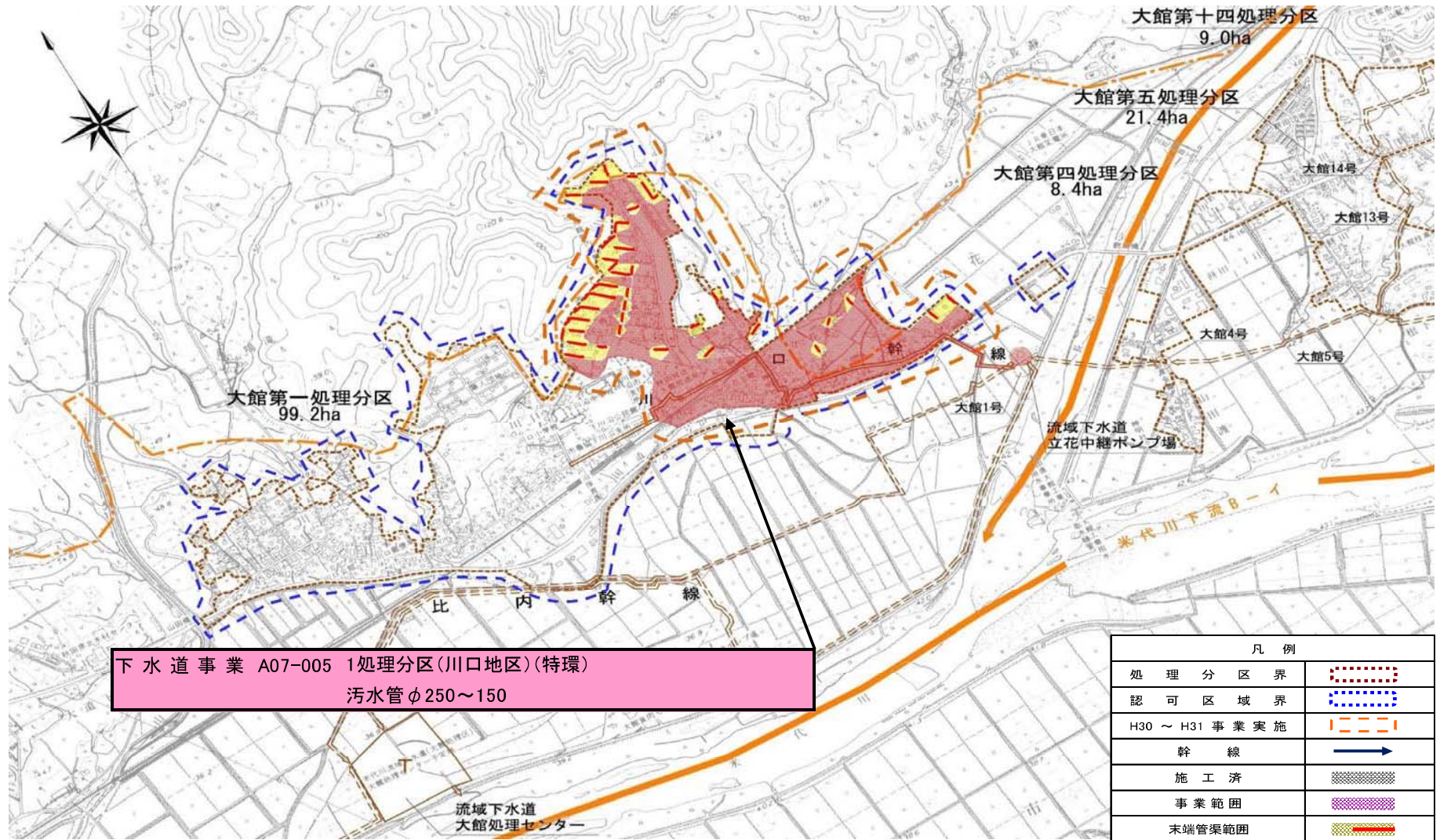
計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域②）



凡 例	
処理分区界	
認可区域界	
H30～H31事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	
末端管渠範囲	

下水道事業 A07-003 9処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか)(公共)
 污水管φ200~150

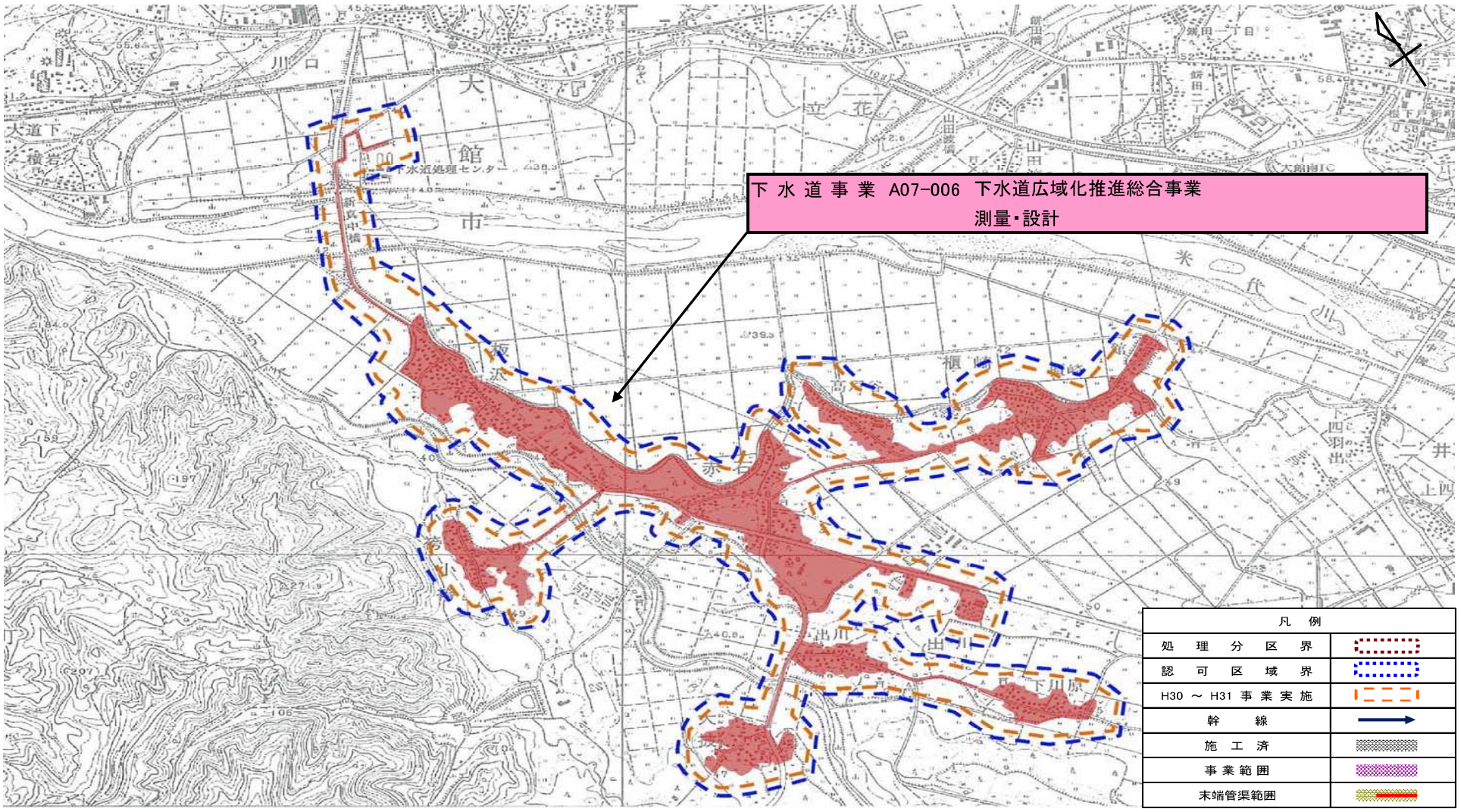
計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域③）



下水道事業 A07-005 1処理分区(川口地区)(特環)
 污水管φ250~150

凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H30～H31事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	
末端管渠範囲	

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域④）



事前評価チェックシート

計画の名称： 大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 ④円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 3) 関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意	

